

2011年3月9日

2010年度ポーラ・オルビスグループCSR賞 決定 ポーラ「B.A」シリーズにより「糖化ケア」という化粧品の新領域を切り開いた ブランドマネージャー・二宮恭子・他が受賞

株式会社ポーラ・オルビスホールディングス（本社：東京都品川区 社長：鈴木郷史）は、2010年度グループCSR賞を決定しました。今年度はポーラ最高級スキンケアライン「B.A」シリーズにより化粧品分野において「糖化ケア」という新たな領域を切り開いた株式会社ポーラ商品企画部 B.A ブランドマネージャー・二宮恭子と、同シリーズの開発・販売に関わったグループ各社関係者が選ばれました。「B.A」シリーズは大変好評をいただき、09年の発売以来90万個を超える大ヒット商品となっています。

ポーラ・オルビスグループは、「世界中の人々に笑顔と感動をお届けしたい」を理念に、さまざまなCSR活動を展開しています。本制度は、グループ内においてCSR憲章（※別紙参照）の理解を深め広げるため、積極的に取り組み成果をあげた団体及び個人を表彰するものです。

今回最も高い評価を得た「B.A」ブランドマネージャー・二宮恭子および各関係者については、主に以下の点が評価されました。

【「B.A」シリーズが各誌2010ベストコスメランキングで14冠を達成】

ポーラの最高級シリーズ「B.A」は、前年発売のクリームに加え2010年9月10日にスキンケア4品（クレンジング、ウォッシュ、ローション、ミルク）を同時発売しました。肌の糖化に着目し国内大手メーカーでは初の商品化となった「糖化ケア」技術による高い肌実感が、お客さまに受け入れられ大ヒットを記録。有名美容雑誌各誌が選ぶ「2010ベストコスメランキング」でもこれまでに14冠を達成、社会的な評価も得ました。

【ブランドマネージャー・二宮恭子が「日経ウーマン」の「ウーマン・オブ・ザ・イヤー」受賞】

「B.A」シリーズの開発チームリーダーであるブランドマネージャーの二宮恭子が、ビジネス誌「日経ウーマン」選定の「ウーマン・オブ・ザ・イヤー2011」ヒットメーカー部門を受賞しました。受賞理由としては、今回商品開発を担当した「B.A」シリーズをはじめ、過去手掛けた商品を常にヒットに導く手腕や、未経験職への異動や闘病などの逆境を気づきの機会にして成長を続けたロールモデル性・人間性などが高い評価を得ました。

特にスキンケア化粧品にとって重要な要素である、つけた瞬間の肌なじみ、ハリ、弾力感などの肌実感に対する卓越した官能感覚・徹底したこだわりは社内でも定評があり、絶対的信頼を得ています。



二宮恭子 / 株式会社ポーラ 商品企画部 課長

70年神奈川県生まれ。93年立教大学経済学部卒業。同年ポーラ入社し商品企画部フレグランスチームに配属。96年スキンケアチームに異動。98年発売の美白美容液「ホワイトショット」は初年度で117億円の売上を達成。00年メイクチームにリーダーとして異動。03年スキンケアチームリーダーとなり「ザ ローション B.A」を手掛ける。04年神奈川エリアのフィールドカウンセラーという未経験職に就く。07年本社に戻りスキンケアチームリーダーに就任、課長昇進。09年「B.A」ブランドマネージャーになる。活躍を受けて昨年末より、有名女性誌に多数登場。

【受賞コメント】

ポーラには若いときから責任のある仕事を任せてくれるという社風があり、男女を問わず皆にチャンスが与えられています。今回は私一人の力ではなくチームメンバーを始めとした関係者の方々の総合力によるものと考えています。今後も美しくありたいという気持ちに応えられるような化粧品を作って、世の女性たちを美しく輝かせていきたいと思っております。

<2010年度「ポーラ・オルビスグループ CSR 賞」受賞者一覧>

受賞名	テーマ	対象者
社長賞	女性誌コスメランキング14冠達成 日経ウーマン ウーマン・オブ・ザ・イヤー ヒットメーカー部門受賞	・ ㈱ポーラ 商品企画部 B.A ブランドマネージャー 二宮恭子 ・ 各社 B.A 関連担当者
優秀賞	日経ビジネスアフターサービス満足度ランキング2年連続1位	・ オルビス㈱ オンラインショッピング関連メンバー
	APEX-i スキンチェック1件につき、10円を募金 ～日々の活動を社会の女性の為に役立てたい～ ティール&ホワイトトリボン活動に参加	・ ポーラ営業所代表 大阪エリア バレットあやか トップマネージャー 阪和エリア ルーベラ トップマネージャー, Dear you トップマネージャー 京都エリア face トップマネージャー ・ ㈱ポーラ 大阪エリア 担当者
努力賞	社会からの要請に応える 大倉山社宅跡地 「子育て支援マンション～ブローテ大倉山」	・ ㈱ピーオーリアルエステート 大倉山プロジェクト 担当者 ・ 東急リロケーション㈱様、東急建設㈱様
	次世代育成支援認定マーク「くるみん」を ポーラ・オルビスグループ内で初めて取得	・ ㈱ポーラ 人事部 労務チーム 担当者
	ルノワール展監修による 西洋美術振興財団賞 学術賞受賞	・ 公益財団法人ポーラ美術振興財団 ポーラ美術館 ポーラ美術館館長/学芸広報部長 荒屋鋪 透
	皮膚科女性ドクターのためのコミュニティー 「美肌 Café」の設立	・ ㈱ポーラファルマ 美肌 Café 担当者
日本人のルーツを探る ～「ブランド価値向上」と「社会貢献」を目指した業務を超えた研究活動～	・ ポーラ化成工業㈱ 肌科学研究部/皮膚科学研究室 本川 智紀	

ポーラ・オルビスグループCSR憲章

ポーラ・オルビスグループは、創業以来培ってきた「喜ばれることに喜びを」の精神で、愛され信頼されるブランドを目指してきました。この精神を育みながら、「良き企業市民として、社会に対して責任を果たし、貢献していく」、これがわたしたちが目指すCSR（Corporate Social Responsibility）活動です。

そのために、わたしたちは法令及び社会倫理を遵守するとともに、社員一人ひとりが、「喜ばれること」を世界中に広げていく行動の拠りどころとしてCSR憲章を定め、これを実践します。

お客さまとともに

わたしたちは、サイエンスに基づいた高品質な商品と一人ひとりを見つめたサービスを通して、美しく健やかな生活を実現します。

お取引先とともに

わたしたちは、すべてのお取引先と公平で公正な関係を維持し、良きパートナーとして共に発展します。

従業員とともに

わたしたちは、一人ひとりが笑顔で生き活きと働きながら、その能力を存分に発揮し成長できる職場をつくります。

株主とともに

わたしたちは、美と健康に関わる事業をグローバルに展開し、企業価値を継続的に高めます。

環境とともに

わたしたちは、環境保全に積極的に取り組み、持続可能な地球環境づくりに努めます。

社会とともに

わたしたちは、芸術・文化・ボランティア活動を通して、心豊かで美しい社会・地域づくりに貢献します。